

大阪大学超高压電子顕微鏡センター

ナノテクノロジープラットフォーム・微細構造解析プラットフォーム共催

材料系共同利用研究報告会

超高压電子顕微鏡センターでは、第3世代目のクライオ超高压電子顕微鏡が完成し、最先端の設備群を有する世界トップクラスのセンターとなり、学内外への研究支援体制や利用者への人材育成に関しても充実させて参りました。この度、大阪大学超高压電子顕微鏡センターを利用して得られた物質・材料系に関する研究成果の報告会を開催いたしますので、ふるってご参加ください。

日時：2019年1月25日（金） 13:30-19:00

場所：大阪大学 工学研究科 材料開発物性記念館 2F研修室

(<http://www.mms.eng.osaka-u.ac.jp/access/index.html> R4棟)

プログラム

- 13:30-13:40 開会の挨拶
保田 英洋（大阪大学 超高压電子顕微鏡センター）
- 座長：佐藤 和久（大阪大学超高压電子顕微鏡センター）
- 13:40-14:05 高分子保護Au/Pdナノ合金触媒におけるサイズ効果
櫻井 英博（大阪大学 工学研究科 応用化学専攻）
- 14:05-14:30 様々なナノ粒子を内包した中空粒子の合成とその触媒機能
原田 隆史（大阪大学 太陽エネルギー化学研究センター）
- 14:30-14:55 機能性分子を内包した中空シリカ触媒の開発
桑原 泰隆、山下 弘巳（大阪大学 工学研究科 マテリアル生産科学専攻）
- 14:55-15:20 休憩
- 座長：山崎 順（大阪大学 超高压電子顕微鏡センター）
- 15:20-15:45 Si基板の上に形成した機能性ナノ構造薄膜の構造と物性
成瀬 延康（滋賀医科大学 医学部）
- 15:45-16:10 表面増強ラマン散乱を用いた細胞内イメージング
藤田 克昌（大阪大学 工学研究科 精密科学・応用物理学専攻）
- 16:10-16:35 光インターコネクへ向けたフォトニック結晶レーザの研究開発
近藤 正彦（大阪大学 工学研究科 電気電子情報工学専攻）
- 16:35-17:00 遷移金属ダイカルコゲナイドに現れる長周期構造の極微解析
小林 慶太、保田 英洋（大阪大学 超高压電子顕微鏡センター）
- 17:30-19:00 意見交換会 於 さわらび

連絡先：センター長 保田 英洋
大阪大学 超高压電子顕微鏡センター
567-0047 茨木市美穂ヶ丘7-1
E-mail: yasuda@uhvem.osaka-u.ac.jp
Tel: 06-6879-7941, Fax: 06-6879-7942

参加申し込み先：
大阪大学超高压電子顕微鏡センター事務室
E-mail: office@uhvem.osaka-u.ac.jp
Tel: 06-6879-7941, Fax: 06-6879-7942